



ともに生き支えあう福祉のまちづくり

社会協だより

社会福祉法人 階上町社会福祉協議会

No.270

平成31年4月



支え合い助け合える地域づくりを考える!

～ほのぼの交流協力員・生活介護支援センター研修会～



一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守り活動や地域でほのぼの交流会を開催している“ほのぼの交流協力員”と、高齢者への掃除、買い物、調理等の支援を行う“生活介護支援センター”を対象に、2月27日、ハートフルプラザにおいて「ほのぼの交流協力員・生活介護支援センター研修会」が開催されました。

今回の研修会は、住み慣れた地域でいつまでも元気でいきいきと暮らすために、支え合いを広げる地域づくりの推進の重要性をテーマに、八戸学院大学健康医療学部人間健康学科教授 関川幸子氏による「支え合い、助け合う地域づくり」と題した講演とグループワークを行いました。支え助け合う地域づくりのためには、どうすればよいかをそれぞれで考え、グループで意見をまとめ発表しました。限られた時間内で、意見を述べ、まとめ、発表する作業に四苦八苦しながらも、積極的にワークを行っていました。

(1)

生活福祉資金 教育支援資金貸付のご案内

教育支援資金は、低所得世帯を対象として、高等学校や大学等への入学や在学中に必要な経費を無利子でお貸しする制度です。

■対象者 低所得世帯で高校、高等専門学校、短大、大学に就学される方で他の諸制度の利用ができなかった方
■連帯借受人 就学者が主たる借受人となった場合、生計中心者が連帯借受人として債務に加わります。
■留意事項 必ず他の諸制度利用の優先が原則となっております。

※他の諸制度とは：日本学生支援機構の奨学金（在学中の各学校が窓口）、青森県育英奨学会、

日本政策金融公庫、各金融機関の教育ローンなど

※ひとり親家庭等の場合は、母子父子寡婦福祉資金の修学資金の利用が優先されます。

■資金の種類と貸付額

資金種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	利子
教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6ヶ月以内	8年以内	無利子
	高専 月額 60,000円以内		10年以内	
	短大 月額 60,000円以内		10年以内	
	大学 月額 65,000円以内		15年以内	
就学支度費	500,000円以内		6年以内	



ほのぼのサロンに みんな集まれ～！

社協では、地域の高齢者の交流と仲間づくりの場として今年度も「ほのぼのサロン」を開催します。「ほのぼのサロン」は社協主催で開催するサロンで、健常体操やレクリエーションなどを通してみなさんと一緒に楽しく交流します。

町内にお住いの高齢の方であればどなたでも参加できますので、お友達をお説いていただき、お気軽にご参加ください。

【参加対象者】開催場所周辺にお住いの高齢者の方

【参加費】無料

【内容】健常体操・レクリエーションなど



平成31年度ほのぼのサロン日程

月	日	場所	時間
5	全4回／7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)	田代集会所	10時～11時
6	全4回／7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)	大蛇三地区集会所	
7	全4回／5日(金)・12日(金)・19日(金)・26日(金)	赤保内集会所	
8	全4回／2日(金)・9日(金)・23日(金)・30日(金)	道仏交流センター	
9	全4回／3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火)	石鉢ふれあい交流館	
10	全4回／1日(火)・8日(火)・15日(火)・29日(火)	森の交流館	
11	全3回／8日(金)・15日(金)・29日(金)	金山沢水郷館	
12	全4回／6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)	わっせ交流センター	

あたたかいご寄付 ありがとうございました

○角柄折 松川 純悦 様
アルミプルタブ24.6kg
○八戸市 関川 幸子 様
金10,600円
○金山沢 松倉 チエ 様
金100,000円

弁護士による無料法律相談

【赤い羽根共同募金配分事業】

～相続・財産・多重債務・土地のトラブルなど～

■日時 4月23日(火)
午後1時から午後3時(1人20分以内)

■場所 ハートフルプラザ・はしかみ
・相談は予約制(先着6名)です。

■予約受付
階上町社会福祉協議会 ☎88-3067



編集発行：社会福祉法人 階上町社会福祉協議会 住所：階上町大字道仏字天当平1-182 ハートフルプラザ・はしかみ内
☎0178-88-3067 FAX 88-3069 E-mail:hashikami-shakyo@citrus.ocn.ne.jp ホームページ：<http://www.shakyo.or.jp/hp/220/>

この広報誌は、4,600部作成し、印刷経費は1部あたり20.66円です。(県共同募金会から配分を受けて発行しております。)



QRコード

(4)

III 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

1. 福祉情報の提供

- (1) 広報誌「社協だより」の発行(年12回)
- (2) 社協ホームページの運用・更新

2. 相談体制の充実

- (1) 心配ごと相談所の開設(毎週火曜日)
- (2) 合同相談所の開設(毎月第3火曜日)
- (3) 弁護士による無料法律相談の実施(毎月1回)

3. 自立生活支援の充実

- (1) 給食サービス事業(毎週水曜日・金曜日)
 - ・年末年越し給食サービスの実施
- (2) 福祉機器貸与事業
 - (介護用ベッド、車椅子の貸出し)
- (3) 日常生活自立支援事業
- (4) 介護保険サービス事業等の推進
 - ① ホームヘルプサービス事業
 - (介護給付・町総合事業・障害福祉サービス事業)
 - ② 居宅介護支援事業
- (5) 各種資金貸付事業の推進
 - ① 生活福祉資金貸付事業 ② たすけあい資金貸付事業
 - ③ 高額療養費資金貸付事業
- (6) 移送・移動支援サービス等の実施検討(新規)

IV 災害時支援体制の充実

- (1) 災害ボランティア講座の開催
- (2) 災害ボランティアセンター設置訓練の開催、参加
- (3) 災害ボランティア及び運営スタッフ登録の推進
- (4) 要援護者台帳の整備・更新(新規)

V 社協の機能・体制強化

1. 社協組織の強化

- ① 役員・評議員活動に関する事項
- ② 専門部会・委員会活動に関する事項



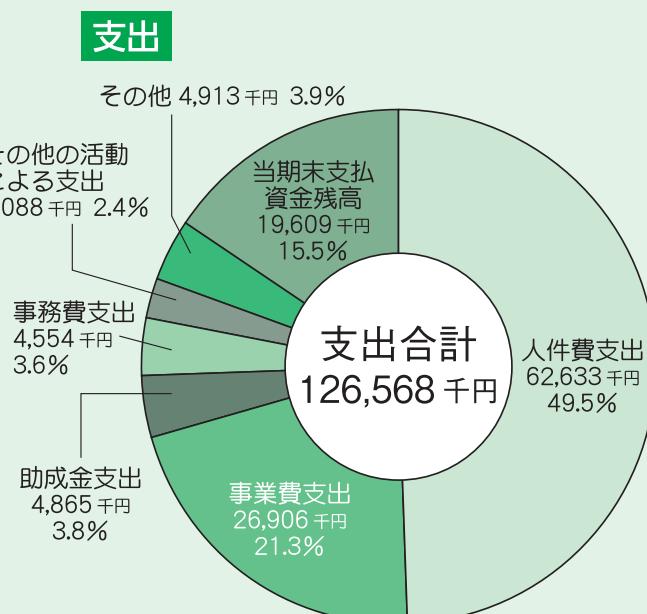
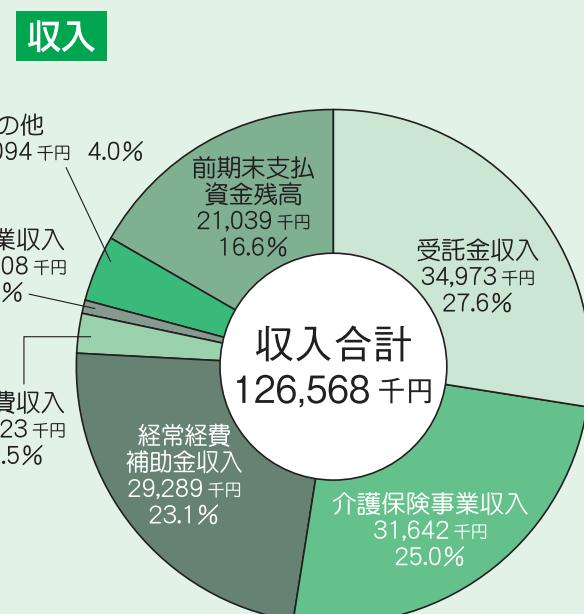
2. 財政基盤の整備

- (1) 社協会員の加入促進
- (2) 公費助成の確保
- (3) 福祉基金の運用と増資
- (4) 共同募金運動への協力

3. 職員研修の充実等

- (1) 外部研修等への参加や国家資格取得を推進し職員の資質向上に努める。

平成31年度資金収支予算額 126,568千円



その他内訳	
サービス区分間繰入金収入	2,907千円
貸付事業収入	1,000千円
寄附金収入	750千円
障害福祉サービス等事業収入	327千円
その他の収入	109千円
受取利息配当金収入	1千円

その他内訳	
サービス区分間繰入金支出	2,907千円
貸付事業支出	1,000千円
ファイナンス・リース債務の返済支出	571千円
積立資産支出	404千円
支払利息支出	31千円

平成31年度 階上町社会福祉協議会事業計画

【基本理念】『ともに生き支えあう福祉のまちづくり』

【基本方針】

少子高齢化や人口減少、核家族化等が進行する中で、地域社会においては人と人とのつながりや結びつきが弱まり、支え合いの基礎となっていた相互扶助機能が低下し、孤独死や引きこもりなどの社会的孤立による問題や、経済的困難や低所得の問題、虐待などの権利擁護の問題、介護や子育てへの不安や負担など、複雑で多様な生活課題が顕在化しております。

また、地域の福祉課題を「我が事」として捉え、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」に向けた取り組みを進めることが重要となっており、包括的な総合支援体制を整備する上で、社会福祉協議会の役割と事業・活動への期待も高まっております。

このような中、本会においては地域福祉の計画的な推進指針として第3次地域福祉活動計画を策定し、その実施初年度にあたり、地域における見守り・支え合いの体制づくりを更に推進するとともに、児童や障がい者・高齢者、また、介護や生活支援・ボランティア等、その対象や分野を問わず、地域の様々な課題や住民ニーズを的確に把握し、それに対応した総合的な取り組みを積極的に進めながら地域福祉の充実を図ります。

また、住民や行政及び保健・福祉・医療・教育等の関係団体とより一層の連携・協働を図りながら、本会の基本理念である「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」を目指し事業の推進を図ります。

【重点項目】

- (1) 地域における見守り支え合い活動の推進
- (2) 地域福祉活動への住民参加の促進と人材育成
- (3) 総合的に支援する相談活動の充実
- (4) 介護予防と自立生活支援の充実

【実施計画】

I 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

1. 地域住民の主体的福祉活動の推進

- (1) 生活支援体制整備事業【新規 町受託事業】
 - ・ほのぼの交流協力員、近隣ネット協力員等情報交換会開催
 - ・ほのぼの交流協力員研修会、協力員連絡会議開催
- (2) ほのぼの交流会開催事業【町受託事業】
- (3) 緊急通報システム福祉安心電話サービス事業【町受託事業】
- (4) 敬老会開催事業【町補助事業】

3. 福祉課題の把握

- (1) 福祉ニーズ・課題把握
- (2) 地域福祉活動計画の進行管理

II 福祉教育・ボランティア活動の推進

1. 福祉意識の高揚と人づくり

- (1) 第41回町社会福祉大会の開催
- (2) 福祉センター養成講座の開催
- (3) 実習生の受け入れ

2. 福祉教育の推進

- (1) ボランティア推進校事業の推進
- (2) 幼児と高齢者のふれあい事業
- (3) 社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行
- (4) 福祉教育プログラムの検討整備
- (5) 福祉体験学習事業



3. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアに関する研修講座の開催
- (2) ボランティア団体、グループ活動情報登録の推進
- (3) ボランティア団体等のネットワークづくりの推進
- (4) ボランティア保険の加入促進

